

# TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

令和2年8月4日 第135号

浜田市農林業支援センター

## ごあいさつ

長引いた梅雨も、平年より9日遅れで7月30日にようやく明けました。梅雨末期には毎年のように大雨災害が発生し、今年も九州や東北などで大きな被害がでましたが、幸いにも浜田市では大きな被害もなく安心しています。

梅雨明け後の予報では、今年の夏は気温の高い日が続くといわれています。近年の猛暑にあわせて、今年は新型コロナウイルスへの対策も必要となります。

これから、収穫の秋に向かって猛暑の中での作業が続くと思いますが、水分や塩分補給を忘れず、こまめに休憩をしながら、熱中症対策と新型コロナウイルス対策をしっかりと行い、健康管理に努めてください。

（浜田市農林業支援センター長 石原孝光）

## 1. 「浜田の顔 農産物：西条柿」支援担当者からの話題

今年度も、西条柿の栽培講座を開催しています。

7月9日（木）に三隅町東平原の集会所及び柿園にて、第2回目の西条柿の栽培講座を実施しました。

今回の講座には、受講生5名のうち4名が参加し、害虫防除の講義、摘果と夏枝管理の実習と、西条柿の栽培に欠くことのできない作業や方法を学びました。

今年度は、栽培講座を5回予定していますが、コロナウイルスの関係で第1回目の実施が遅くなり、今後の実施も何かと影響を受ける可能性もありますが、受講生の方は講座に熱心に取り組んでおられますので、しっかりと栽培方法を学び、1人でも多く西条柿の栽培者が増えてほしいと思っています。

講師の説明を受ける受講生 ⇒



## 2. 集落営農【勉強会】が開催！



支援センター職員による説明

7月30日（木）、田橋・横山地区において、「**今後の地域を守っていくためには**」と題して、美川西集落営農法人さんが中心となり、勉強会が開催されました。

勉強会では、今までの圃場整備などの経緯が話され、農地を守る必要性や守るためには地域全体で考える必要があることを話されました。

その後、当支援センターから弥栄自治区の実践の紹介を行い、集落営農組織の連携や農作業の省力化など具体的に説明を行いました。

勉強会の終盤では、「意見交換」が行われ、今後も継続的に話し合いの機会を持ち、田橋、横山地区としての取組みに結びつけばと思います。

今後においても、浜田市内の多くの地域が抱えている課題は共通しており、支援センターとしても集落等への話し合いに参加し、農地を守る取組みを進めていきたいと思っています。

### 3. 「センチピードグラス」の吹付け、 「ドローン」による共同防除の実施

弥栄自治区では農地を守り地域を守るため、平成30年度から「田んぼの畦畔の芝生化」と呼ばれるセンチピードグラスの吹き付けとドローンを活用した共同防除に一般社団法人奥島根弥栄が主体となって取り組んでいます。

持続的な農業を行う上で、農地の畦畔の草刈りは大変な作業の一つですが、センチピードグラスは吹き付けることで年4回程度の草刈りが年1回に軽減されることから農作業の省力化が期待されています。実際の吹き付け作業では、集落の枠を超えてオペレーターが集まり、共同で作業を行う取り組みを行っています。



吹付け作業の様子



ドローンによる防除の様子

また、防除作業においては、これまで各集落営農組織を中心として水稻の共同防除が行われてきましたが、高齢化や担い手不足により各集落での対応が難しくなってきたため、ドローンを活用した共同防除を、弥栄全体を対象に実施しています。

これまでは各集落単位で営農活動が行われてきましたが、弥栄地域全体を対象とした営農活動が始まっており、こうした活動が新たな人同士の繋がりを生むきっかけにもなっています。



### 4. お出かけの際の新型コロナウイルス感染症対策について

夏休みの季節にもなり、ご家族で、海、山、温泉、旅行など、サマーレジャー等に出かける人も多いと思います。残念ながら、新型コロナウイルスの感染症は終息の兆しは見え、最近では東京や大阪を始め、全国で連日多くの感染者が発生しています。

今年のサマーレジャー等のお出かけでは、特に、次の点に気をつけてください。

- (1) 「3密」回避やマスク着用、手洗い等の基本的な感染症対策を徹底してください。
- (2) 夜の繁華街や混雑の激しい場所への外出は、出来るだけ控えてください。
- (3) 飲食や宿泊の際は、感染症対策が十分とられていない店舗や施設の利用は、出来るだけ控えてください。

### 5. 支援センターの人事異動（令和2年7月31日付け）

当支援センターの浜田市農業再生協議会職員に人事異動がありました。JAしまねいわみ中央地区本部から出向の山藤幸子 職員が令和2年7月31日付けにて退職し、その後任で榎真理子 職員が着任しております。年度途中での新たな体制となりますが、よろしく申し上げます。

当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様へ配信しています。ご意見や掲載をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊 浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係）  
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地（浜田市役所 4階）  
TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477  
E-mail：n-shien@city.hamada.lg.jp



**熱中症注意**  
こまめな水分補給